

サポセン

今月の内容

- ☐ お知らせ
- ☐ 助成金情報
- ☐ イベント情報
- ☐ ボランティア情報
- ☐ サポセンアルバム



■発行日 2022.2.1
■発行 高知市市民活動サポートセンター
■企画・編集 認定特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議
〒780-0862 高知市鷹匠町 2 丁目 1-43 号
高知市たかじょう庁舎 2 階
高知市市民活動サポートセンター
月～金/10:00～21:00 土/10:00～18:00
日・祝・年末年始/休み
TEL: 088-820-1540 / FAX: 088-820-1665
E-mail: info@shiminkaigi.org
<https://kochi-saposen.net>

サポートセンターからのお知らせ

「ボランティアガイダンス」参加者募集中！

ボランティアガイダンスは、「自分に合ったボランティア活動を見つけたい人」と
「ボランティアを募集したい団体」との出会いの場です。
ボランティアに興味がある方、お気軽にご参加ください！

◆日時：3月20日（日）14:30～16:45

◆場所：総合あんしんセンター 3階大会議室
（高知市丸ノ内1丁目7番45号）

【プログラム】

14:30 開会

14:35 ボランティア"はじめての一步"講座

15:05 ボランティア団体の活動紹介

15:00 団体のブースごとに個別相談

16:45 終了

◆参加費：無料

◆申込み締切：3月17日（木）

【お問合せ・申込先】

高知県ボランティア・NPO センター（担当：鳴川・濱田）

TEL: 088-850-9100 / FAX: 088-844-3852

MAIL: kvnc@pippikochi.or.jp

◇主催 高知県ボランティア・NPO センター

高知市市民活動サポートセンター

新しい自分発見！

ボランティア



いろんな種類の
ボランティア団体が
お待ちしております。

★紙面の都合により、必要最低限な情報のみを抜粋しています。詳細につきましては各団体の、ホームページをご覧ください。直接お問い合わせ下さい。

助成金情報

高知市民憲章推進協議会 助成金制度

高知市民憲章推進協議会では、高知市内を活動拠点とし、市民憲章の精神に基づいた活動に取り組まれている団体に対して、その活動をより一層充実していただく一助となるよう「高知市民憲章推進協議会助成金制度」を行っております。助成金を希望される団体は、下記のとおり申請を受付けますので、ぜひご応募ください。

【対象事業】

- ①高知市の美しい自然や環境を守り育てる事業
- ②地域の文化、歴史、芸術、又はスポーツの振興を図る事業
- ③地域の交流や親睦を促進する事業や地域福祉の向上に関する事業
- ④子どもの心身の健やかな成長を願う事業
- ⑤市民の健康増進に寄与する事業
- ⑥安心・安全なまちづくりに関する事業
- ⑦その他市民憲章運動の推進に寄与すると認められる事業

【助成対象】

高知市をさらに住みよい街にするための活動を行っている団体で、次の4つの条件を満たす団体とします。

- ①活動拠点が高知市内にあること。
- ②構成員が5名以上で、かつ構成員の2分の1以上が高知市民であること。
- ③団体の規約、会則等を定めていること。
- ④適切な会計処理がなされていること。

【受付期間】

2022年2月1日（火）～15日（火）
持参、又は郵送してください。

【助成額】

1 団体あたり上限 50,000 円
（10 団体程度を予定）

【対象期間】

2022年5月下旬以降に着手し、2023年3月31日（金）までに完了する事業

【その他】

申請書は、地域コミュニティ推進課で配布中。
また、地域コミュニティ推進課 HP からダウンロードできます。

※詳しくはこちらをごらんください。

<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/kochisiminnkennsyoun.html>

〈応募・お問合せ先〉

高知市民憲章推進協議会事務局
（高知市 市民協働部 地域コミュニティ推進課）
〒780-8571
高知市鷹匠町2丁目1-43
たかじょう庁舎 2階
Tel：088-823-9080
Fax：088-824-9794
MAIL：kc-102000@city.kochi.lg.jp

第1回「ソーシャル・グッド基金」助成

【目的】

「ソーシャル・グッド基金」は、日本フィランソロピック財団が寄附者のおもいを受けて設立しました。この基金は、次世代にマイナスの影響を及ぼす「格差」の解消に向き合い、子どもや若者が希望を持って成長し、社会人として自立できる力を伸ばす機会と環境を提供する活動を支援することを目的としています。

【対象事業】

日本国内で活動する団体で、経済的な貧困や教育・経験貧困、経歴から来るハンディキャップなどの困難を抱える子どもや若者たちを支援し、希望を持って自立できる力を伸ばす機会と環境を提供する事業

【対象団体】

- ・ 社団法人・財団法人（一般及び公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体
（法人格のない任意団体も含みます）
- ・ 日本国内に事務所がある団体
- ・ 活動実績 2 年以上の団体

【対象経費】

応募事業の実施に必要な費用全般
（応募事業に従事するスタッフ等の人件費・管理費を含む）

【助成金額】

1 団体：最大 200 万円
助成総額：600 万円（予定）
採択団体数：3-5 団体（予定）

【助成対象期間】

2022年4月から1年間

【公募締切】

2022年2月18日（金）17時

※詳しくはこちらをご覧ください。

<https://np-foundation.or.jp/>

＜応募・お問合せ先＞
公益財団法人 日本フィランソロピック財団
〒100-0011
東京都千代田区内幸町1丁目3-1
幸ビルディング9階
TEL: 050-5433-8008
MAIL: info@np-foundation.or.jp

高知県文化財団 文化事業助成金

高知家の文化芸術を応援します！

【申請期間】

2021年2月1日(火)～25日(金) ※必着

【事業実施期間】

2022年4月1日(金)～2023年1月31日(火)までに実施される事業

【助成対象者】

次の要件すべてに適合するものとします。

1. 高知県内外で行われる音楽、演劇、映像、美術、古典芸能、民俗芸能、文学等に関する事業で、企画性、創造性が高く、また人材の育成やネットワーク形成につながるなど、高知県の芸術文化の継承・発展に寄与すると認められるもの
2. 興行その他専ら営利宣伝を目的としないもの
3. 特定の政治又は宗教活動を目的としないもの
4. 明確な会計経理の実施・報告ができること
5. ポスター、チラシ、パンフレット、看板等に財団の助成事業である旨を表示すること

【助成金額】

収出の合計額から入場料、他からの補助金・助成金、プログラム売上等を差し引いた金額の3分の2以内の金額とします。

限度額は50万円で、千円単位とします。

・助成金は当該事業が終了し、規定の報告書を提出していただいた後に交付します。

【申請方法】

所定の申請書類(当財団又は当財団 HP 上で入手可能)を用いて提出してください。

郵送、持参の他、当財団 HP からの電子申請も受け付けます。

※詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/joseikin>



＜応募・お問合せ先＞

(公財) 高知県文化財団総務部企画課
〒781-8123

高知市高須 353-2

高知県立美術館内(2階)

TEL: 088-866-8013

(平日 8:30～17:15 土日祝日は休み)

FAX: 088-866-8008

ノエビアグリーン財団

ノエビアグリーン財団は、日本を代表するジュニアまた、心身ともに健全な青少年の育成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています。未来を拓く子供たちへの支援を通じて、豊かな社会づくりとその持続的な発展に貢献してまいります。

【応募資格】

◎個人

将来、世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指すアマチュアスポーツ選手(18歳以下)。

◎団体

児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している下記①～⑨の分野に当てはまる団体。

①スポーツ体験活動

②ジュニアアスリート選手育成活動

③自然体験活動

④科学体験活動

⑤地域に根ざした子供たちへの支援活動

⑥障がいのある子供たちへの支援活動

⑦自然災害等による被災地の子供たちへの支援活動

⑧児童養護施設の子供たちへの支援活動

⑨その他の体験活動

上記①～⑨のいずれの分野にも該当しない児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動

【助成金額】

1件あたり上限300万円

【助成対象期間】

2022年5月1日～2023年4月30日

【応募締切】

2022年2月28日(月) 正午 12:00

＜応募・お問合せ先＞

公益財団法人ノエビアグリーン財団 事務局
〒104-8208

東京都中央区銀座 7-6-15

TEL: 03-5568-0305

MAIL: info@noevirgreen.or.jp

お金をまわそう基金助成事業



お金をまわそう基金の助成事業は、NPO 法人などが実施する公益事業の活動費への助成です。助成といっても、あらかじめ決まった財源から助成をするのではなく、助成先団体として選考後に、支援者へ寄付を募り、寄付されたものすべてを助成金として助成先団体へお渡ししています。

【募集期間】

受付中～2022 年 2 月 28 日

【対象団体】

法人格を持つ非営利団体が行う、当財団が対象とする分野に該当する非営利活動・公益事業

【対象分野】

子ども分野
スポーツ分野
文化・伝統技術分野
地域経済・地域社会分野

上記4分野に係わる事業を幅広く受け付けています。

【対象事業】

任意団体を除く非営利団体が行う非営利活動・公益事業のうち、当財団が対象とする分野で活動している事業です。

【対象期間】

助成先として採択されてから、団体の翌事業年度までの間に、事業完了を予定しているもの。

【対象経費】

申請事業の実施に必要な経費

【助成金額】

助成対象となる事業を行う上で直接必要となる経費を限度とする

※詳しくはこちらをご覧ください。

<https://okane-kikin.org>

＜応募・お問合せ先＞

公益財団法人 お金をまわそう基金 事務局
〒102-0082
東京都千代田区一番町29番地2
TEL：03-6380-9864
FAX：03-6380-9865
e-mail：info@okane-kikin.org



地域活動団体への助成

「生活学校助成」



【趣旨】

近所のお年寄りや子どもたちの見守り、ごみの回収や資源リサイクル活動など、身近な地域や暮らしの問題に取り組むグループの皆さま、生活学校に参加してみませんか？

生活学校の趣旨に賛同し、参加を希望する地域活動団体の募集を行い、当協会から活動経費の助成を行います。

【生活学校とは？】

身近な地域や暮らしの様々な課題について、学び、調べ、話し合い、他のグループとも協力しながら、実践活動のなかで解決し、生活や地域や社会のあり方を変えていく、そんな活動に取り組むグループです。

【対象団体】

- ①及び②の両方に該当する団体
- ①身近な地域や暮らしの課題解決に取り組む地域活動団体
- ②全国の生活学校が連携して行う全国運動に参加する意向のある団体

【助成金額】

- ・生活学校への参加 6万円
(初年度3万円、2年目3万円)
- ・全国運動への参加 上限5万円
(現在のテーマは「食を通じた子どもの居場所づくり」)

【全国運動の活動実施時期】

2022 年度中のご都合の良い時に取り組んでいただければ結構です。

【受付期間】

～ 2022 年 4 月 30 日（土）

※詳しくはこちらをご覧ください

<http://www.ashita.or.jp/sg2.htm>

＜応募・お問合せ先＞

公益財団法人あしたの日本を創る協会
生活学校募集係
〒113-0033
東京都文京区本郷 2-4-7
大成堂ビル 4 階
TEL：03-6240-0778
FAX：03-6240-0779
MAIL：ashita@ashita.or.jp



【基金創設】 「こうちコロナ基金」募集開始 *



今年度 NPO サポートチームとして、県内 NPO 法人を対象に「コロナ禍における NPO 法人の活動に関するアンケート調査」を実施させていただきました。

その結果、約 8 割が新型コロナウイルスの影響を受けたという回答しています。

今回のアンケート結果を受け、NPO 高知市民会議では、県内 NPO を支援する目的で「こうちコロナ基金」を立ち上げました。

皆様からお預かりした寄付で、コロナの影響を受けた NPO を資金的支援いたします。

高知の市民活動を守るため、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

◎募集総額
100万円

◎募集期間
2022 年 1 月 1 日～2022 年 3 月 31 日(予定)

◎寄付先団体
高知県内で新型コロナウイルスの影響で減収した NPO 法人（詳細よりご覧ください）

◎募集理由
新型コロナウイルスの影響によって活動を縮小した組織を助成するため

◎寄付の方法
・個別の団体に対しての寄付
・新型コロナウイルスに影響を受けた NPO 法人全体に対しての寄付

◎助成の方法
個別の団体に対しての寄付はそれぞれの団体に助成する。全体に対しての寄付は参加団体で平等に分配する。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://shiminkaigi.org/corona-kochi/>

＜お申込み・お問合せ先＞
認定特定非営利活動法人
NPO 高知市民会議
〒780-0862
高知県高知市鷹匠町 2-1-43
高知市たかじょう庁舎 2 階
高知市市民活動サポートセンター内
TEL：088-820-1540
MAIL：info@shiminkaigi.org

イベント情報

【講演会】わたしたちの食べ物はどこで、 どのように支えられているの？



～世界と日本の農業の現状と課題～
食と農をめぐるのは、大量生産とグローバル化が進むことで、多くの問題が山積するようになっていきます。このような中、国連をはじめ世界では「小規模家族農業」が改めて注目されるようになっていきます。

今回は、日本における家族農業研究の第一人者である関根佳恵さんをお招きして、私たちの食と農の現状と課題をお話いただきます。

◎日時
2022 年 2 月 20 日（日）14：00～16：00

◎場所
高知市立自由民権記念館 民権ホール
（高知市棧橋通4丁目 14-3）
駐車場あり（60 台）

◎講師
関根 佳恵さん（愛知学院大学経済学部准教授）
※リモートによる講演です。

◎参加費
無料

◎申込締切
2022 年 2 月 17 日（木）



＜お申込み・お問合せ先＞
NPO 法人土といのち事務局
TEL：088-832-1752/088-832-1109
080-4030-1752（土といのち携帯）
MAIL：k-tuchi@sunny.ocn.ne.jp

行政・NPO 協働推進セミナー



住民力を生かした地域づくりを！地域づくりの担い手づくりを！NPO と行政が協働する意義と具体的な方法を考える！

◎日時
2022 年 2 月 24 日（木）13：30～16：30

◎会場
県立ふくし交流プラザ 2階多目的ホール
(高知市朝倉戊 375-1)

◎受講対象
・市町村及び県の行政職員、市町村社会福祉協議会役職員
・民間非営利団体(NPO 法人、任意団体、一般社団法人等)の役職員 など

◎参加費
無料

◎定員
50名



◎講義
「行政とNPOが協働した地域づくりに向けて」
講師：梶 英樹氏
(高知大学次世代地域創造センター)

◎協働事例報告

①NPO 法人いなかみ

理事長：近藤 純次氏

②NPO 法人さかわ夢まち協議会

理事長：吉村 典宏氏

◎申込締切
2022年2月14日(月)

＜お申込み・お問合せ先＞
高知県ボランティア・NPO センター
担当：半田・鳴川
TEL：088-850-9100
FAX：088-844-3852
E-mail：kvnc@pippikochi.or.jp

災害時の外国人支援セミナー



災害が発生すると多くの外国人は、言葉や習慣の違いから重要な情報が入手できなかったり、避難所での生活で困ったりすることがあります。災害時に外国人住民を取り残さず、共に災害を乗り越えるため、私たちができることを考えてみませんか。

◎日時
2022年2月27日(日)
【第1部】 9:30-12:30
【第2部】 13:30-16:30

◎場所
高知県人権啓発センター6階ホール
(高知市本町4丁目1-37)

◎内容

【第1部】
災害時、私たちができる外国人支援とは
・講義：災害時の外国人住民の現状と平時の準備
・ワークショップ：参加型アクティビティ
「多文化版クロスロードゲーム」

【第2部】
ボランティアを対象とした通訳・翻訳講座
・講義：大阪府北部地震での事例紹介
・ワークショップ：災害情報発信のための情報選別

◆講師

【第1部】
土井 佳彦氏(NPO 法人 多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事)

【第2部】
岩城 あすか氏(公益財団法人 箕面市国際交流協会 事務局次長)

◎参加費
無料

◎定員
第1部：50名・第2部 30名

◎対象
どなたでもお申込みいただけます。

＜お申込み・お問合せ先＞
公益財団法人 高知県国際交流協会
TEL：088-875-0022
FAX：088-875-4929
MAIL：info_kia@kochi-kia.or.jp

【講座】子どもを持つ・持たない・ 持てない中の幸せとは？



＜女性の多様なライフスタイル応援講座＞
不妊に悩む夫婦や家族のサポートをライフワークとする講師と共に、自分らしい幸せとはなにかを考えてみませんか。

◎日時
2022年3月6日(日) 13:30-16:30

◎開催場所
こうち男女共同参画センター「ソーレ」
3階 大会議室(高知市旭町3丁目115番地)

◎参加方法
会場またはオンラインでも受講が可能です。

◎講師
永森 咲希氏
(一般社団法人 MoLive モリーブ/オフィス永森)

◎対象
テーマに関心のある女性

◎定員
会場：20名
オンライン：20名

◎受講料
500円

◎託児
あり（6カ月～小学3年生、予約制）
6カ月～未就学児童：無料
小学生：1家族500円

◎受付開始
2022年2月5日（土）9：00～

＜お申込み・お問合せ先＞
こうち男女共同参画センター「ソーレ」
TEL：088-873-9100
MAIL：sole@sole-kochi.or.jp

NPO法人、事業報告に向けて

＜NPO 法人事業報告書セミナー＞
NPO法人は、事業年度終了後3ヶ月以内に事業報告書を提出しなくてはなりません！
決算・総会・事業報告提出までの流れとともに、実際の事業報告書を見て理解しましょう。

◎日時
2021年3月10日（木） 13:30～16:00
※16:00から質問タイムです

◎場所
高知県立ふくし交流プラザ2F 高齢者能力開発室（高知市朝倉戊375-1）

◎講師
高知県ボランティア・NPOセンター職員

◎内容
◇事務担当者の知りたい流れ
決算業務から総会、所轄庁への事業報告までの流れを確認します

◇実際の書類って？
所轄庁の事業報告の様式例を見ます

◎対象
・主にNPO法人になってから3年以内の法人の事務担当者

・はじめて事務担当になった方、事務局長になった方
・あらためて、NPO法人の事務処理を見直したい方

◎定員
20名

◎締切
2022年3月7日（月）

◎持ち物
法人の定款、特定非営利活動法人の手引（県の手引）

＜お申込み・お問合せ先＞
高知県ボランティア・NPOセンター
（担当：武田・岩本）
TEL：088-850-9100
MAIL：kvnc@pippikochi.or.jp

ボランティア情報

本格的傾聴 ボランティア養成講座

社会が発展し、生活様式が変化を続けている現代社会では、様々な困難に直面して苦しみ、悩んでいる方がいます。

そのような方々に対して、私たちは、傾聴という方法によってささやかな支援を行っています。

◎活動範囲
高知市・南国市・香南市・香美市

◎活動内容
公的施設、個人宅等を訪問してお話を聴く

◎募集人数
10名

◎対象
20歳以上の方
傾聴に興味・関心のある方
ボランティアをしてみたい方

◎養成講座（全11回）

- ・日時 2022年4月～2023年2月
第2土曜日 9：00～11：30
- ・場所：南国市立大篠公民館ホール
（大篠小学校南側）
- ・内容：傾聴とは、精神障害、発達障害、ひきこもり、薬物依存等について学ぶ
- ・講師：臨床心理士、公認心理士、精神科医等

◎応募締切
2022年3月31日（木）

◎受講料（準会員費含）
3,000円

＜お申込み・お問合せ先＞
南国市社会福祉協議会
TEL：088-863-4444
南国きく会
TEL：090-4506-0874（会長：前田）

サポセンアルバム～こんな取り組みやってます～



「若者たちと歩む日々

～つながるねっとの取り組みから考える～

☆ゲストスピーカー：小笠原 悠さん
(NPO 法人若者就労支援センターつながるねっと代表理事)

☆開催日：2022年1月14日（金）18：30～20：30

☆会場：高知市市民活動サポートセンター 大会議室



自身の過去、特性、他者との違いを理解し、他者に理解される経験をする、配慮された中で成功体験を積んで、自身にあった社会とのつながり方を見つけていくという若者支援の現状について教えていただきました。ケース検討では実際の支援事例から、若者や家族がどんな状態なのか、どんな環境におかれているかを想像して話し合いました。



2021年度公益信託高知市まちづくりファンド中間発表会が開催されました

日時：2022年1月23日（日）13：30～15：00

場所：高知市役所2階 せんだんの木

中間発表会には応募団体や関係者合わせて約30名が参加。

今年度の助成8団体が日頃の活動について発表しました。

発表会では「他団体の取り組みは大変参考になった。」

「皆さんの発表からヒントや勇気をもらった。」などの感想をいただきました。



★助成団体★

[A]学生まちづくりコース

- ・だがしやふいーか

[B]まちづくりはじめての一步コース

- ・仁ノ八幡宮保存会
- ・ヤングジェネレーション高知

[C]まちづくり一歩前へコース

- ・潮江防災士会
- ・特非）キャリア・ライフ高知
- ・高知自作甲冑教室実行委員会
- ・FFC 高知（フーズフォーチルドレン高知）

[D]まちづくり拠点整備コース

- ・ホームレス支援と貧困問題を考えるこうちの会